

# 熊測協 GEOTETS 工法講習会 新技術の知識取得



熊本県測量設計コンサルタンツ協会（内田貴士会長）は14日、測量会館でGEOTETS（ジオテツ）工法と無電柱化に関する講習会を開いた。会員21人が参加し、新技術の知識取得と技術力向上を図った。

GEOTETS（土流部材引抜同時充填）工法は、土留め部材の引き抜きで生じる土中の空隙に、専用グラウト材を同時充填する特許工法。地盤沈下を抑制するもの

で、軟弱地盤や重要構造物の近接箇所でも、仮設の鋼矢板、鋼管矢板、仮設棧橋の引杭などを安心して引き抜くことができる。

講習では、共催するGEOTETS工法研究会の西崎彦技術士が、工法の特長・原理、鉄道や家屋近接施工の実績などを紹介。今後の研究課題として、統計的解析による評価や要因分析、止水性の向上に適した充填剤の開発、合理的な施工パターン、更なるコスト削減などを挙げた。

熊測協の成富守専務理事は「CO.削減に寄与する新技術の工法や活用事例等を学び、今後の設計に活かしてほしい」と話した。